

はじめに

数々の歴史的楽器を生み出してきた国、アメリカ。その歴史は言うまでもなく世界を駆け回るミュージックシーンと共に歩んできたものです。現代において、ミュージックシーンとミュージシャン、そしてそれらを支える楽器たちの関係は一層重要なものとなっています。イワイツピメントまでを含むひとつの楽器は、それをプレイするミュージシャンの創り出す世界をも一変させる力を持っています。創作する時点において、新たな楽器の登場は、全く新しいスタイルのミュージックシーンの重要な要素ともなりえている訳です。

こうした状況において、1978年、USA、カリフォルニア、バンナイズアベニューのガレージで数人のエレクトリック楽器のエンジニア達が、密かに手作りで仕上げたギター&ベースの海のビックアップ、ハードウェア、ボディ、ネックなどが、ほんの数年の間に世界のトップミュージシャンの絶大な支持を得る迄に至った理由も、プレイヤーが常に持ち続けた楽器に対する潜在的とも言える要素を満たすだけの内容を持ち備えていたからなのです。これがこれからご紹介するシェクター社の製品なのです。

エレクトリックギターそしてベースがこの世に出現して20数年。この間、根本的な内容はほとんど変更もないままに近年に至っていた訳です。いかにプレイヤーに愛され続けて来たとは言え、変動するミュージックシーンにおけるミュージシャンのプレイスタイルの変化、サウンド指向の変化に伴う新たな要望は満たされぬままでした。

シェクター製品を説明するにあたり、現代においてのエレクトリックギターそしてベースの在り方、またそれに関わるプレイヤーの皆さんの要望をシェクター社が製品化にあたり、どのような形で解消し、尚かつ新なる可能性を打ち出しているかを見つめなおしてみたいと思います。

尚、シェクター社におきまして製品の詳しい内容説明書なるものは発行されておらず、また世界的にみましてもギター、ベース製作の重要な基本的要素である木部の材質による特性変化の説明がなされた書物は現在のところ出されておられませんので、ソリッドボディのエレクトリックギター、ベースに限りませんが、できる限り詳しく解説したいと思います。つきましては、何ぶん言葉による音に関する説明ですので、抽象的表現の多い部分は御容赦下さい。

また日本国内においてシェクター社のポリシーを受け継ぎ我々独自の内容とフィニッシュをほどこしたムーン製品につきましても、説明を加えましたので、シェクター製品同様御注目いただきたいと思ひます。

シェクターファーマーイーストエージェント
ムーンコーポレーション チーフエンジニア 松下達也

もくじ

シェクター写真.....	1	シェクタービックアップ.....	26
シェクタージャパン写真.....	4	ビックガードで音が変わる...!?.....	27
ムーンカスタムギター&ベース写真.....	6	ペグと音質.....	27
ボディ、ネック材写真.....	10	A B ボット.....	27
アッセンブリー写真.....	11	ラミネートボディ.....	28
シェクターファクトリー ナムショウ.....	12	ブラスワンプレットネックシリーズ.....	28
P G Mファクトリー.....	13	400R フィンガーボードネック.....	28
チュンナップルム.....	13	オイルフィニッシュ.....	29
ムーンファミリー.....	15	シェクター、ボディ、ネック材の乾燥.....	29
部分写真.....	16	パーツ写真.....	30
各種材質による平均的音質特性解説.....	18	ムーンオリジナルレモロブリッジユニット.....	32
シェクタービックアップアッセンブリー.....	22	シェクターブライズリスト.....	33
シェクターネック.....	24	ムーンブライズリスト.....	40
ボディ、ネックが最終的な音色に与える影響.....	24	各種スタイル名称.....	44
木部のハキ(ブライ)のお話.....	25	カラーリング.....	44
シェクターブリッジ.....	26	写真仕様解説.....	45

SCHECTER



Beautiful Guitars

